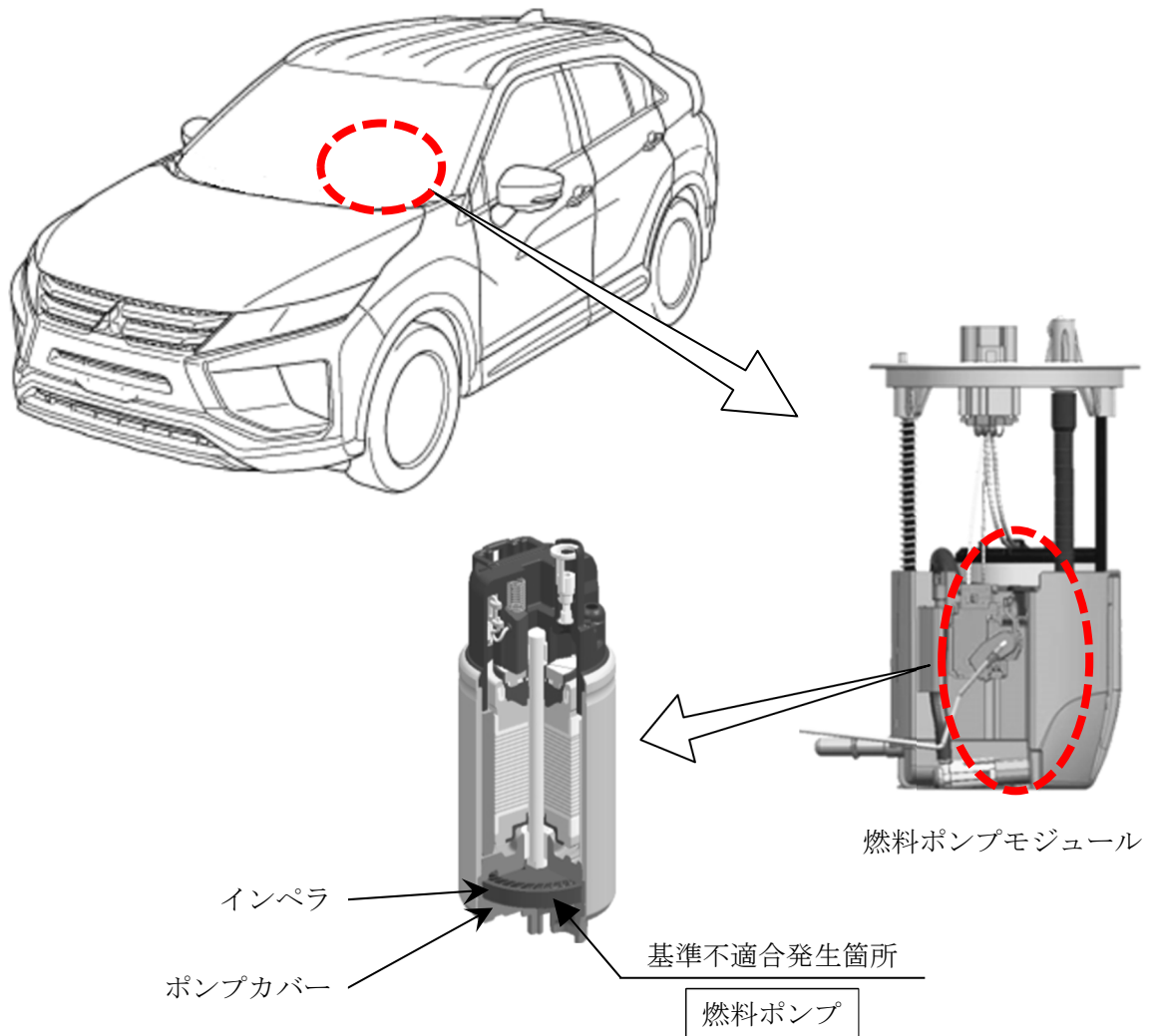


改善箇所説明図



燃料ポンプのインペラ(樹脂製羽根車)において、成型条件が不適切なため、樹脂密度が低くなって、燃料により膨潤して変形することがある。そのため、インペラがポンプカバーと接触して燃料ポンプが作動不良となり、最悪の場合、ガソリン車においては走行中エンストに至り、PHEV車においてはバッテリー残量が無くなり、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプモジュールの製造番号を確認し、対象のものは、燃料ポンプを対策品と交換する。
なお、部品が準備でき次第、部品交換を改めて案内する。

注：図中の 内は、交換する部品を示す。

識別：助手席ドアアッパーヒンジのドア側取付けボルト(上側)頭部に、白または黄色ペイントを塗布する。